



## 子どもの体力・運動能力向上に



福武 智行さん  
(下延生)

現在、子どもの体力・運動能力の低下が問題視されています。「議会だより」No.151でも小林一男議員から同様の質問がされていました。特に小学校低学年以下の子どもは友達との遊び等を通して自然と体の動かし方を学び、脳の発達が促されるなど体を動かすことと心身の発達が密接に関連しているそうです。小さいうちから積極的に体を動かすことは、身体能力を向上させるだけでなく、知力や精神力の向上になりますし、体力の向上は

病気への抵抗力を高めることになり、その健康維持は町としても、子どもへの医療費の負担を減らせることにもつながらないでしょうか？

今年度、町内の保育園や幼稚園で園児の体力測定を実施しましたが、未就学前の子どもの体力や運動能力の基礎と向上をはかる意味で、指導者に定期的に園に来ていただき、体操教室やスポーツ教室の指導を町ぐるみでしていただけたら…という事も考えている次第です。

## 住みよい芳賀町に

2011年の東日本大震災から3年がたち、普段の何気ない生活を送っていますが、今の世の中、注意していても安心できません。つい先日も、広島市で大雨による土砂災害で多くの人命が失われました。芳賀町でも、そのような災害が起きてもおかしくない場所が数多くあると思います。議員の皆様、役場職員の皆様は、町民の声を聞き、大変でも事前に危険箇所を把握し、災害時には

迅速な対応をしていただければありがたいです。

また町民の中には、引越しをしてきたばかりで右も左もわからない方や、高齢者の独り暮らしの方がいます。議員の皆様、役場職員の皆様には温かく明るい対応で迎えていただければ「芳賀町に住んでよかった」と思えて、安心して生活できると思います。よろしくをお願いします。



菅又 靖久さん  
(下高根沢)

## 若い人に夢を！！



大島 律子さん  
(西水沼)

先日、関西の友人に芳賀町産“梨”を送って、大変喜んで頂きました。できる限り地元産の物を生産者の方に感謝しつつ贈るよう心掛けています。それも私の自慢の一つです。

友人の実家は他町ですが、集落のほとんどが、以前はかんびょうを生産していましたが、現在は後継者不足で皆無に近い状況の事。寂しい気がしてなりません。

私達の町でも、近い将来避けて通れない事態が来るかもしれません。今から何らかの形で支援をしなければと思います。

芳賀工業団地のますますの生産性向上を願うのは勿論のこと。同時に就農した若者達が、もっと夢を持って働けるような支援策を期待しております。

